

顔料インク専用 アイロンプリント紙

この度は、サンワサプライのインクジェット顔料インク専用アイロンプリント紙をご購入いただき、誠にありがとうございます。この用紙はエプソン全色顔料系インク使用のインクジェットプリンタで印刷した画像をアイロンを使って変色なく、白や濃色カラーTシャツなどの布に転写することのできる用紙です。この用紙を正しくお使いいただくために、ご使用前に本書をよくお読みください。

◆ご使用になる前にご確認ください。

- この用紙は、インクジェットプリンタで簡単にオリジナルのアイロン転写ができる便利な用紙ですが、転写後の布は市販されているプリントTシャツやシルク印刷されている布などと異なり、デリケートな取扱が必要で、これらの布と同様に取扱わないようご注意ください。インクジェットプリンタのインクの性質上、洗濯を重ねると色落ちしたり、アイロンが足りないとはがれたり、また洗濯方法に気をつけていただく必要があります。用紙自体の耐久性も高めましたが、デメリットもご理解いただいた上で、ご使用いただけますようお願いいたします。また洗濯方法についてはP.7の「洗濯について」の欄をご覧ください。
※洗濯耐久性はあげておりますが、洗濯によりにじみや色落ちが生じることがあります。インクは黒→赤→青→黄の順で色移りしやすくなっています。(黒が一番にじみやすい。)くりかえし洗濯をされるものには黒をメインで使われないことをおすすめします。
- 一度転写したものはがすことは出来ませんので、いらぬ布で試してからご使用ください。※失敗しても転写部分からはがせる、やり直しのできる「はがせる転写紙」もございます。詳しくは、「JP-TPRHAGN」という品番で弊社サイトにて詳細をご覧ください。
- ポリエステル100%など対応していない布に転写はできません。対応していない布に転写すると、色落ちやはがれ、にじみなど不具合が発生します。対応する布について、詳しくは下記をご覧ください。

▲安全上のご注意

- アイロンを使用しますので、やけど、火災に十分にご注意ください。特にお子さまだけによる取扱いはおやめください。
- ご使用前に本製品とご使用になるアイロンの取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。

転写できる布

白・淡色の布や、黒や赤など濃色のカラー布で、綿および綿ポリエステル素材のものに転写できます。

1.生地素材

綿100%から綿50%-ポリエステル50%の混紡率のものまで、転写可能です。(ポリエステル50%以上の混紡率、及び綿・ポリエステル以外の混紡生地については、転写不良の起こる可能性があり、おすすめできません。また、対応布以外のものに転写されると、色落ちやにじみ、はがれの原因となります。)※ポリエステル50%以上の綿ポリエステル、ナイロンなどの化繊布には、化繊用アイロンプリント紙「JP-TPRTEIN」をご利用ください。詳しくは弊社サイトをご参照ください。

2.生地密度(粗さの目安)



左記の写真(原寸)のように、縦目及び、横目のいずれかの大さい方の織り目の間隔が1mm以内のものををご使用ください。(これより目の粗いものは、転写不良の起こる可能性があり、おすすめできません。)

3.防水加工など特殊な加工がされていないもの ※事前に一度洗濯をされる事をおすすめします。

生地色について



アイロンで熱をかけて転写しても、アイロンプリント紙は白色のままなので、下地のTシャツ等の布の色が黒や赤などの濃色でも透けて見えません。下地の色が濃い色でも、転写画像が下地の色にかぶらず、キレイです。
※白地の布に転写する場合、転写紙の白と白地の布の白が若干異なることがあります。

準備するもの

プリントする布地(綿及び綿ポリエステル素材)

※転写前の洗濯をおすすめします。
※素材については「転写できる布」をご覧ください。



アイロンプリント紙

※右上コーナーがカットしてある面が表で印刷面です。

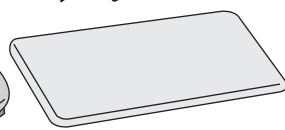


シリコン紙

※何回も再利用できます。
※裏表はありません。
※しわが入っている部分は使用しないでください。



アイロン



カッターorはさみ

セット内容

アイロンプリント紙
シリコン紙
説明書1部

表面が堅めのアイロン台

または、堅くて丈夫な台(テーブルやこたつ板などの上)に、厚手の紙や布を敷いたもの)

使用方法

1 デザインをします。

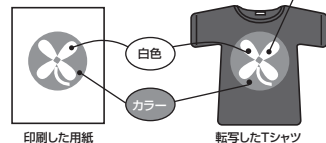
好きな画像、イラストを使ってあらかじめデザインをします。その後、アイロンプリント紙の表面にそのまま正像でプリントします。

最新の情報、自由に使える画像やイラストなどの素材のダウンロードについては、用紙専用サイト「ペーパーミュージアム」
<http://paperm.jp/>
または、<http://www.sanwa.co.jp/~go/>

ワンポイント

白色が簡単に作れる!!

プリンタは白色のインクを持っていないので白色は印刷できませんが、転写紙の「印刷しない部分」がそのまま白色で布地の上にある性質を使って白色を作ることができます。



ご注意

- 用紙のまわりが汚れやすくなるので、フチなし全面印刷はできません。フチなし全面印刷用のデザインはしないでください。
- 洗濯耐久性はあげておりますが、洗濯によりにじみや色落ちが生じることがあります。インクは黒→赤→青→黄の順で色移りしやすくなっています。(黒が一番にじみやすい。)繰り返し洗濯をされるものには黒をメインで使われないことをおすすめします。

2 印刷をします。

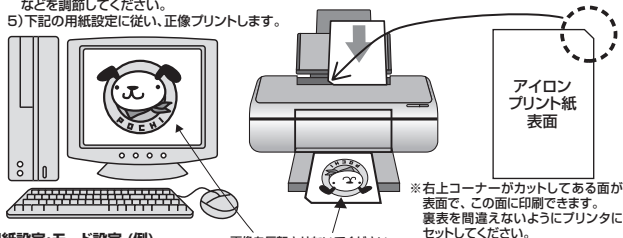
デザインした画像をそのまま正像でアイロンプリント紙に印刷します。

〈プリンタについて〉 このアイロンプリント紙が使えるのは、下記のプリンタのみです。

エプソン 全色顔料系インク使用のプリンタ (PM-4000PX、PX-5600、PX-G-V-Aシリーズなど)
※これ以外のプリンタでは使用できません。

〈印刷について〉

- 1) 用紙サイズを必ず「はがき」にしてください。
- 2) 用紙を置いた時、右上のコーナーがカットしてある方が表面になります。表面がプリンタのノズル側になるように用紙をプリンタに差込んでください。
- 3) この用紙を手差しで1枚1枚給紙してください。給紙されにくい時は、用紙の後ろにはがきサイズの堅めの台紙を置いてください。
- 4) 使用するプリンタの機種によりわずかに濃淡の差がでることがあります。その場合は、各機種の取扱説明書に従い濃度調節を行ってください。また、プリンタ各種に応じてカラーバランス・ガンマ補正・各色の濃度などを調節してください。
- 5) 下記の用紙設定に従い、正像プリントします。



用紙設定・モード設定 (例)

印刷の際には下記の設定でご利用いただくことが出来ます。

プリンタ	用紙設定	印刷モード
エプソン ※1	普通紙	きれい

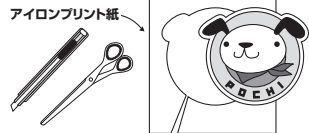
※1: エプソンプリンタ PM-4000PX、PX-5600、PX-G-V-Aシリーズ、PXシリーズなどの全色顔料系インク専用です。それ以外の染料インクには対応していません。

ご注意

- アイロンプリント紙の表面がプリンタのノズル側になるように用紙をセットしてください。(裏表を間違えないように。)
- アイロンプリント紙の右上コーナーがカットしてある方が表面です。
- 用紙の周りが汚れやすくなりますので、フチなし全面印刷はしないでください。
- 用紙がカールしていたら、カールを直してセットしてください。
- 用紙設定で「アイロンプリントペーパー」は選ばないでください。画像が反転されてしまいます。

3 アイロンプリント紙の余白を切り取ります。

イラストにそって余白部分をキレイに切ってください。



ご注意

- 画像に合わせて周囲をきれいに切り取ってください。白く残った部分はすべてそのまま白く、転写されてしまいます。
- 複雑な形にされますと、後ではがしにくくなるのでご注意ください。
- 印刷後は、20～30分以上乾燥させてから速やかに転写してください。
- 印刷後はにじみや変色などが生じる恐れがありますので、長時間放置しないでください。やむを得ず保存する際は、十分に乾燥させた上で台紙の間にはさみ、用紙が入っていた袋に入れて保存してください。

4 アイロンプリント紙をゆっくりとはがします。



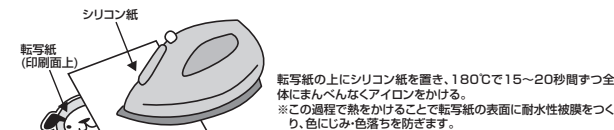
ご注意

- ★ デニム地に転写する時は、転写紙をはがさないでください。下記の「デニム地に転写する時」の説明をご覧ください。
- アイロンプリント紙を勢いよくはがすと、アイロンプリント紙が伸びる恐れがありますので、はがすときはゆっくりとはがしてください。
- 複雑な形にすると、アイロンプリント紙がまるまったり、やぶれたりして、上手く転写できないことがありますのでご注意ください。

★ 注意!! デニム地に転写する時 ★

デニム地は染料の性質上、通常の方法 (P.5の⑥の方法) でアイロンをかけると、白い部分が青く染まる場合があります。デニム地に転写する時は、以下の方法で転写作業を行ってください。

① 転写紙にアイロンをかける。(予め余白部分を切り取っても可)

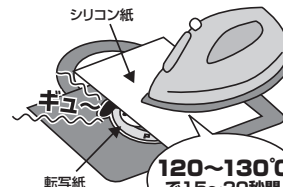


② 熱が十分に冷めてから余白部分を切り取転写部分をゆっくりとはがす。(一度熱をかけているので周りが少しはがしにくくなっています。周りが汚くないよう気をつけてはがしてください。)



③ ⑤の準備をしてアイロンをかける。

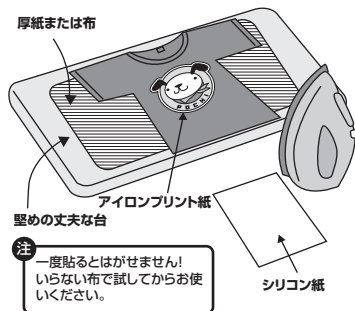
プリントする位置に、アイロンプリント紙を印刷面を上にして置き、シリコン紙をあてて、アイロンの底面を使って少し力を抜いて押さえます。転写紙の白い部分が青く染まっていないことを確認しながら徐々に力を加えていきます。(転写する時の設定温度が低くなっています。アイロンが十分に冷えてから作業を行ってください。ここでアイロンの温度が高かったり、力が強すぎたりすると、転写紙の白い部分が青く染まってしまう。)



アイロンは両手を使って、全体重をかけて念入りにかけてください。温度は120～130℃、ドライにしてください。

※ その他注意事項は⑤⑥および⑧の「ご注意」をご参照ください。

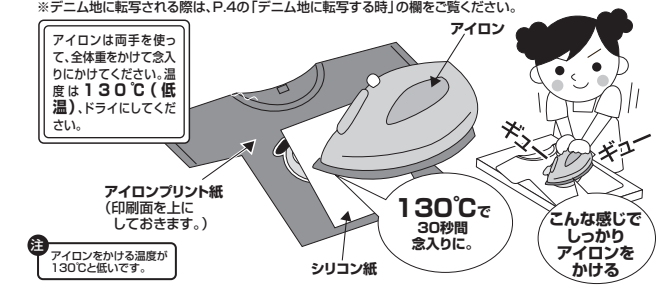
5 堅めのアイロン台とアイロン、転写する布、シリコン紙を用意します。
 表面の堅いアイロン台または厚紙や布を敷いた堅くて丈夫な台と、Tシャツなど綿または綿ポリ素材の布、シリコン紙を用意します。転写できる布についてよくご確認の上、作業を行ってください。



- 【ご注意】**
- 綿または綿ポリ素材（ポリエステル）の混紡率は50%までの布に転写できます。
 - 防水加工のもの、織り目の粗いもの、縫い目のある部分への転写は避けてください。「防水加工」と表示がない製品もありますのでご注意ください。
 - 布製品の中には表面に油分を含んでいるものがあります。そのまま転写すると、洗濯時にはがれやすくなる場合があります。一度洗濯をおこなって転写することをおすすめします。
 - Tシャツなど布にシワがある時は、あらかじめアイロンでしわをのばしておいてください。
 - 染料の性質上、デニム地に転写する時は、アイロンプリント紙の白い部分が青くなる場合があります。通常と異なる転写方法をする必要があります。詳しくはP.4をご参照ください。

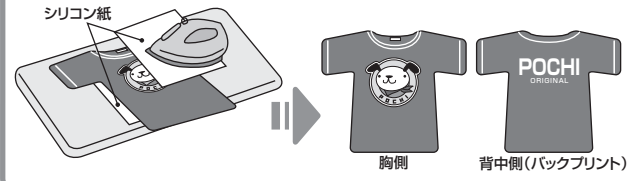
注
 一度貼るとはがせません！
 いらぬ布で試してからお使いください。

6 アイロンをかけます。
 プリントする位置にアイロンプリント紙を印刷面を上にして置き、シリコン紙をあてて、両手で体重をかけて上から強く押さえつけるようにしっかりアイロンをかけます。
 ※デニム地に転写される際は、P.4の「デニム地に転写する時」の欄をご覧ください。



ポイント
 Tシャツなどで背中・胸側の両面にアイロン転写するとき。

Tシャツなどで背中・胸側の両面にアイロン転写するとき、転写紙部分とアイロン台の間に必ずシリコン紙をひいてください。シリコン紙がないと、アイロンの熱でアイロン台に直接ふれた転写部分が、アイロン台に貼り付く恐れがあります。その際、シリコン紙は切ってお使いください。



- 【ご注意】**
- ★アイロンについて**
- アイロンは約5分間、予熱してください。また温度が高くなりすぎないようにご注意ください。
 - スチームの使用はしないでください。
 - 家庭用アイロンでスチーム穴があるときは、その部分でムラが発生しやすいため、穴のない平らな面を使って転写してください。
 - コードレスアイロンの場合、アイロン中に温度が低下しますので、こまめに充熱してください。

- ★転写について（アイロンかけのコツと注意）**
- 転写する画像の大きさ、印刷内容によって、アイロンをかける時間を変えてください。画像の濃度が濃いもの、また押さえつけるアイロンが小さく転写部分がアイロンからはみ出すときは、アイロンをかける回数と時間を多めにしてください。その際、布やアイロンプリント紙が焦げないようにご注意ください。
 - 必ず1カ所「30秒ずつ押さえつける」作業を2～3回繰り返して、全面に均等に熱と力が加わるようにしてください。特に周辺と角にしっかりアイロンをかけてください。
 - アイロンプリント紙の裏表を間違えないようご注意ください。逆に置くとアイロンまたはシリコン紙についてしまいます。
 - シリコン紙なしで、直接転写部分にアイロンをかけないでください。転写部分が溶けてしまいます。
 - 均一に熱が加わらないとムラができ、きれいに転写できません。
 - アイロンが不十分だと色落ちしやすかったり、洗濯時に転写部分がはがれやすくなります。
 - 間違って転写した転写紙の上から、別の転写紙を貼り付けしないでください。色にじみ、色落ち、はがれの原因になります。
 - 加熱中に蒸気および臭気が発生することがありますので、換気のよい所で作業してください。
 - アイロンの熱や作業によっては、素材を焦がす恐れ、またカラー布は変色する恐れがあります。注意しながら作業をすすめてください。
 - 一度転写すると、はがすことはできませんので、慣れるまではいらぬ布で試してからご利用されることをおすすめします。

- ★シリコン紙について**
- シリコン紙は10～20回程度使用できますので、大切に保管してください。なお、20回未満でもシリコン紙に色移りがあるようなら、使用をやめてください。
 - アイロンをかけるとシリコン紙に色がうつることがあります。シリコン紙に色移りがあったときは、そのシリコン紙のご使用はおやめください。他の布にシリコン紙についた色がうつる恐れがあります。その際は、市販のシリコン加工してある耐熱性のあるクッキングシートなどをかわりにお使いください。（念のため、いらぬ部分でお試しの上ご使用ください。）
 - アイロンをかけた布が十分に冷めてから、シリコン紙をはがしてください。

7 できあがり!

アイロンをかけることで水性インクが染まり、色落ちしにくくなります。またアイロンで加熱・加圧されることでアイロンプリント紙の印刷表面に耐水性被膜が形成されるので色落ちしにくくなり、洗濯を繰り返しても色が鮮やかです。

※初めは余分なインクが水洗いなどにより多少流れ出てきます。20回程度の洗濯では色落ちなどの心配はありません。それ以上の洗濯では若干色があせてくる事があります。(但し、全ての条件に従って印刷・転写されている場合)



色々なアイデアであなただけのオリジナルプリントグッズを作ろう!

ご注意

- 転写後の布を身につけたまま、海水や水の中に入らないでください。にじみや色落ちが起こることがあります。
- 転写後のTシャツなどの布を着用中、または着用後に肌荒れなど肌に異常があった場合は直ちに着用をやめてください。
- 重ね着による色移りなどがありますので、一度洗濯をしてからの着用をおすすめします。プリント後、半日くらいおいてから洗濯を行ってください。

洗濯について

重要

誤った洗濯方法は、色落ちやにじみ、はがれなど不具合をおこす原因となります。下記の指示に従ってください。

用紙自体の耐久性を高めてはいますが、インクジェットプリンタで印刷しているため、通常の洗濯ものと異なるデリケートな取扱が必要となります。市販されているプリントTシャツなどと同様に扱わないようにしてください。下記の注意に従って、洗濯機で洗濯してください。(手洗いはしないでください。)

※以下の方法に従わない洗濯方法ではご使用にならないでください。



洗濯する際のご注意

- つけおき洗いはしないでください。
- 色落ちの原因になりますので、ドライクリーニングはしないでください。
- 洗濯にはかならず冷水をお使いください。風呂の残り湯は使わないでください。また、手洗いはしないでください。
- 漂白剤、柔軟剤は使わないでください。
- マイナスイオン洗濯、タンブラー洗濯など、特殊な洗濯方法は選ばないでください。激しく色落ちすることがあります。

※注:洗濯耐久性を上げましたが、なるべく汗や雨など水に濡れた状態で長時間放置しないでください。にじみが出たり、色移りしていくことがあります。(やむをく放置される時は、転写部分が他の布に触れないよう、形を整えてください。色移りを選避することができます。)

- ① 転写部分を裏返し、ネットに入れてください。アイロンのかけ方が不十分だと色落ちすることがありますので、他の衣類とは分けて洗濯してください。
- ② 冷水で、家庭用洗濯機で弱洗いで洗ってください。30℃以上の温水での洗濯は避けてください。(お風呂の残り湯などはにじみや色落ちの原因になりますので、使用しないでください。)
- ③ 市販の洗濯洗剤を使用してください。(但し、漂白剤入りの洗剤、漂白剤、柔軟剤は使用しないでください。)
- ④ 洗濯後・脱水後は、ぬじれた状態となり、転写部分が貼り付きやすい状態となりますので、直ちに取出し、形を整えて陰干ししてください。乾燥機のご使用はお避けください。
- ⑤ シートの特性上、少しずつ劣化しひび割れが生じることがあります。

洗濯後のアイロンかけについて

- 洗濯堅牢性に優れていますが、万一転写物の一部がはがれ、浮き上がりが見られたら再度シリコン紙を介して加熱加圧することをおすすめします。アイロンをかける時、転写紙は元通りに貼り付けられます。アイロンのかけ方は、**3**を参照ください。(デニム地の時は、P.4「デニム地に転写する時」を参照ください。)
- 転写した部分にアイロンをかけるときは、必ずその部分にシリコン紙を置いて行ってください。

使用上の注意

- 対応布、対応プリンタ、転写方法、洗濯方法など、ここに記載されている以外の方法でご使用になられた場合に生じた不具合について、弊社では一切の責を負いかねます。予めご了承ください。
- アイロンを使用しますので、やけど、火災にご注意ください。特にお子さまだけによる取扱いはおやめください。
- ご使用前に本製品とアイロンの取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。
- 印刷面をごすったり、キズをつけたり、折り曲げたりしないでください。
- プリンタの種類、プリンタの印刷モード、インク、ドライバソフトなどにより画像色・画像の精細さが変わることがあります。
- 布地に転写されたものはがすことはできませんので、テストをしてから本番の布に転写してください。また、失敗の責任は負いかねますのでご了承ください。
- 用紙は必要なだけ取出し、開封後はなるべく早くにお使いください。(開封後2ヶ月まで)
- コピー機、レーザープリンタ、ドットプリンタ、熱転写プリンタなどインクジェットプリンタ以外では使用できません。

保管上の注意

- 使用しない用紙は必ずビニール袋に入れて気温40℃以下、湿度80%以下の場所で重量がかららないようにして、水平にして保管してください。外で長い時間放置いたしますと、反りが発生したりする可能性があります。
- 高温、高温・直射日光、蛍光灯の光など、また空気の流れ(空調など)のある場所を避けて保管してください。
- 閉め切った車内やトランクなど、高温になる条件での保管は避けてください。
- 開封後はなるべく早くにお使いください。

開封後、2ヶ月以内に早くにお使いください。

- ※万が一製造上の不備がございました場合には、同数の新しい製品とお取替えいたします。それ以外の責はご容赦いただきます。
- ※本製品は光や保管条件によって変色、退色いたしますが、この点についてのお取替え、その他の補償はご容赦いただきます。
- ※製品改良のため、仕様・外観は予告無しに変更することがありますのでご了承ください。

記載の社名及び製品名は一般に各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

<http://www.sanwa.co.jp/>

09/04/JGME